

開放型スプリンクラーヘッド

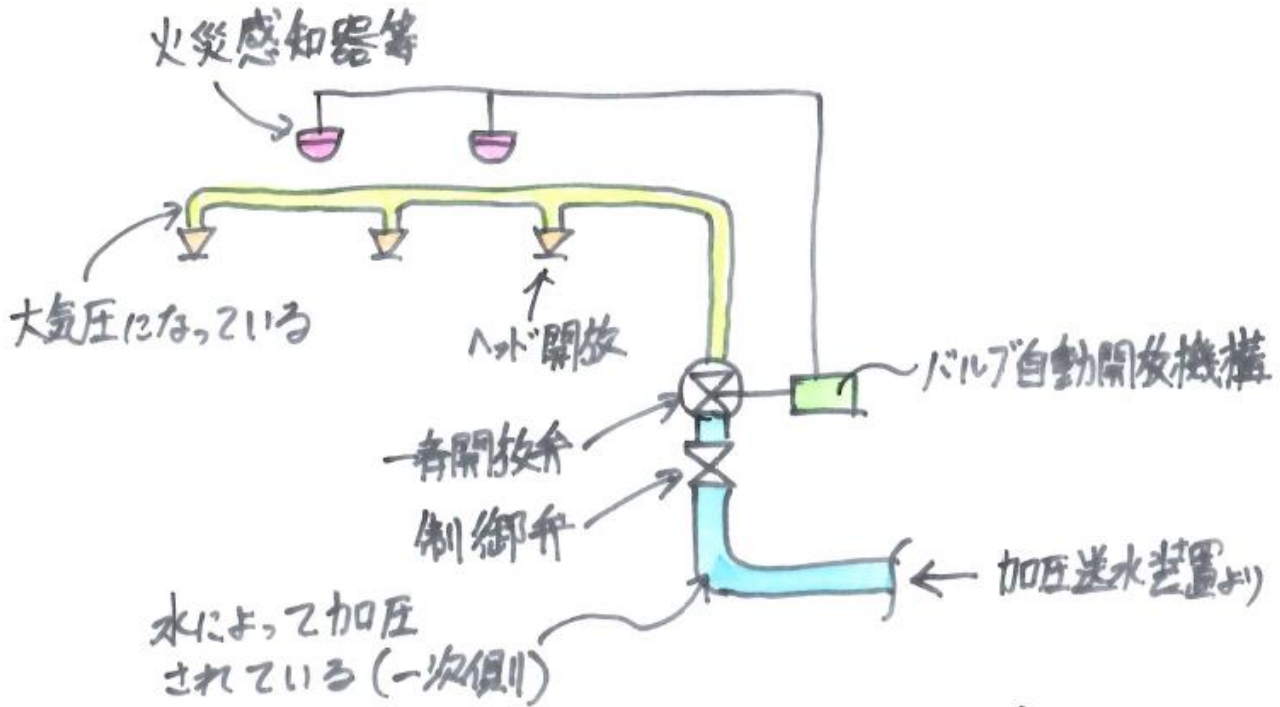


図 開放型スプリンクラー設備のヘッド周辺概略図

出題問題

平成28年度 問題18	
防災設備に関する次の記述のうち、最も不適当なものはどれか。	
1 非常用の照明装置	<p>「過去問」については、(公財)建築技術教育普及センターとの過去問の使用許諾条件により、「会員講座」のみでの公開としている。</p> <p>ここでは、参考として過去問が見れないようにしている(会員講座では全問題を公開)。</p>
2 差動式熱感知器は	
3 補助散水栓は、屋	
4 開放型スプリンク	
解答 (正解) 2	
1	○ 非常用の照明装置の予備電源(30分以上点灯させる)には、蓄電池を照明器具に内蔵する方式、別置きとする方式、または蓄電池と自家発電とを組み合わせた方式がある。
2	× 周囲が一定の温度以上になると火災信号を発する感知器は、差動式熱感知器ではなく、定温式熱感知器である。
3	○ 補助散水栓は、スプリンクラーヘッドの設置が免除されている便所などをカバーするため設置するものである。その補助散水栓は、屋内消火栓のうち2号消火栓と同等の放水量を有する必要があり、スプリンクラー設備へ配管接続する。
4	○ 開放型スプリンクラーヘッド(用語解説:16.防災設備①開放型スプリンクラーヘッド参照)は、ヘッド部分に感熱部が無く開放されており、天井が高く種々の可燃物がある舞台等に用いる。